

単元名 Unit 3 How many? 数であそぼう

配当時間 4時間

単元の目標 (1) 日本と外国の数の数え方の違いから多様な考え方があることに気づき、1～20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。
 (2) 数について尋ねたり、答えたりして伝え合う。
 (3) 相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとする。

標準的な展開例

03160103_001

【準備等】デジタル教材、大型テレビ、教師用絵カード、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 1～20までの数え方を知る。(1)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <p>・ Let's Sing "Hello Song"</p> <p>★ 1～20までの数字の言い方を知ろう</p> <p>○ Let's Sing "Ten Steps"</p> <p>○ Let's Play 1 おはじきゲーム(1)</p> <p>○ Let's Play 2 じゃんけんゲーム(1)</p> <p>A: Hello B: Hello. A, B: Rock scissors paper, one two three.</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>○ Let's Sing "Goodbye Song"</p> <p>2 1～20までの数え方を知る。(2)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <p>・ Let's Sing "Hello Song"</p> <p>・ Let's Sing "Ten Steps"</p> <p>★ 1～20までの言い方を知ろう。</p> <p>○ Let's Play 1 おはじきゲーム(2)</p> <p>○ キーワードゲームをする。</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p> <p>○ Let's Sing "Goodbye Song"</p> <p>3 数について尋ねたり、答えたりして伝え合う。</p> <p>○ ウォームアップ</p>	<p>・ 英語を話そうとする雰囲気をつくる。</p> <p>・ 1～10と11～20に分かれているため、どちらも2～3回ほど流し、言えるところを指導者と一緒に言わせる。</p> <p>・ 数字をいくつか選び、その数字の時は歌わずに手拍子するなど体を動かして慣れ親しませる。</p> <p>・ 一人一人、おはじきを置かせ、何度も繰り返し数字を聞かせ、数字の言い方に慣れさせる</p> <p>・ おはじきゲーム 紙面の周りの任意の数におはじきを置き、おはじきを置いている数字が発音されたら、おはじきを取るゲーム。</p> <p>・ 指導者と児童でじゃんけんのやり方をデモンストレーションで見せる。</p> <p>・ 隣同士のペアでじゃんけんのやり方を確認させ、活動に安心して取り組めるようにする。</p> <p>・ 10回じゃんけんをさせ、勝ったら○、引き分けは△、負けたら×を書かせる。</p> <p>・ How many circles? と言いながら、勝った回数を尋ねる。</p> <p>【評】じゃんけんの勝敗を数える活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>・ 指導者と一緒に歌い、楽しい雰囲気をつくる</p> <p>・ 英語を話そうとする雰囲気をつくる。</p> <p>・ 2～3回ほど繰り返し聞き、歌えるところと一緒に歌わせる。</p> <p>・ 11からは難易度が高いので、スピードを変化させたり、特定の数の時に手拍子をしたりして、繰り返し歌っても児童が飽きないようにさせる。</p> <p>・ おはじきゲームについては、U3第1時指導上の留意点を参考にする。</p> <p>・ ペアで行い、おはじきの数もそれぞれ5つほど置き、指導者が発音した数字を取らせる。</p> <p>・ キーワードゲーム ペアの間に消しゴムを一個置かせる。 練習した単語の中からキーワードを決める。</p> <p>児童は、指導者がキーワードを発音したときのみ、消しゴムを取ることができる。</p> <p>【評】数字を使ったワードゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>・ 指導者と一緒に歌い、楽しい雰囲気をつくる</p> <p>・ 英語を話そうとする雰囲気をつくる。</p>

- ・Let's Sing "Hello Song"
- ・Let's Sing "Ten Steps"

★数について尋ねたり答えたりしよう。

○Let's Play 2 じゃんけんゲーム2

○Let's Watch and Think 映像を見て、どの国の数の言い方か□に番号を書く。

○Let's Chant "How many?"

○学習の振り返りをする。

○Let's Sing "Goodbye Song"

4 相手に伝わるように数を尋ねたり答えたりする。

○ウォームアップ

- ・Let's Sing "Hello Song"
- ・Let's Chant "How many?"

★同じ数を選んだ友達を見つけよう

○Let's Play 3 How many apples? クイズ

○Activity 1 同じ数字を選んだ友達を見付ける。

A:Hello.

B:Hello.

A:How many apples?

B:Five apples.

A:Me, too.

○Activity 2 好きな漢字を紹介し合う。

A:How many strokes?

B:One, two, three strokes.

A:Dai.

○学習の振り返りをする。

○Let's Sing "Goodbye Song"

・2～3回ほど繰り返し聞き、歌えるところと一緒に歌わせる。

・1時間目に行ったやり方をもう一度確認することで安心して取り組ませる。

・10回友達とじゃんけんをさせ、2回の合計の勝ち数を数えさせる。

・"How many circles?" "Eleven."のように友達と尋ね合わせる。

【評】じゃんけん勝敗を尋ねたり、答えたりする活動を通して、「知識・技能」を評価する

・日本語と似ているところや違うところに気付かせる。

・日本語の「7」は「なな・しち」と発音するなど日本語でも同じ数字でも違う発音があることに気付かせる。

・2～3回繰り返し聞かせ、言えるところは指導者と一緒に言わせる。

・3つのバージョンがあるので、児童の進路やレベルに応じて聞かせる。

・stroke-字画-という単語が出てくる。次時のActivity2で使用する単語なので、意味をおさえておく。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・指導者も一緒に歌い、楽しい雰囲気をつくる

・英語を話そうとする雰囲気をつくる。

・2～3回繰り返し聞かせる。言えるところと一緒に言わせる。

・画面を1分見て覚えさせ、画面を消し児童に尋ねる。

・"How many apples?"と尋ねて、児童に数を答えさせる。

・紙面のリンゴの絵に自分の好きな数だけ色をぬらせる。

・指導者と児童でデモンストレーションをする

・制限時間を設ける。

【評】同じ数のりんごをぬった友達を見付ける活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【評】同じ数のりんごをぬった友達を見付ける活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

・好きな漢字を紙面に書かせる。

・漢字は、1～13画程度にさせる。

・画数だけで分からないことが予想されるので日本語でヒントを出させる。

【評】好きな漢字の画数を紹介し合う活動を通して、「学びに向かう力・人間性」を評価する。

・振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・指導者も一緒に歌い、楽しい雰囲気をつくる

【 備 考 】

※言語材料

How many… ?

Ten apples. Yes. That's right. No. Sorry.

many, 数(1～20), 身の回りのもの(counter, ball…)

果物・野菜(apple, tomato…)